

地域と地域をつなぐポータルサイト「すぎなみプラス」から生まれた
新たなプロジェクト

三菱 UFJ 銀行 荻窪支店の一画を ベビー服・ベビーグッズ頒布会の会場として活用しました

杉並区が運営する地域課題解決のためのポータルサイト「すぎなみプラス」から、新たなプロジェクトが生まれ、10/22、三菱 UFJ 銀行荻窪支店の一画で、不要となったベビー服やベビーグッズの頒布会「おさがりひろば for BABY」が開催されました。

今回の取り組みは、三菱 UFJ 銀行荻窪支店から、店舗内のスペースの一画を地域活性化に役立てられないかと区に相談があったことからはじまりました。同支店では、地域の方々にとって身近な金融機関でありたいという思いから、通常の銀行業務に加えて「知る」「参画する」「発信する」をキーワードに地域に向けた活動をしてこられました。

この提案を受け、区は公民連携プラットフォーム「すぎなみプラス[※]」を活用し、店舗内スペースの利用を希望する団体・法人の募集を、令和7(2025)年2月から開始しました。

数多くの応募があった中で、同支店の地域への思いや法令・設備上の制約などを踏まえ、NPO 法人ハンド・ミー・ダウンと共に、不要になったベビー服やベビーグッズの頒布会を行う「おさがりひろば for BABY」が開催されることとなりました。この「おさがりひろば」は、洋服等の交換・頒布だけでなく、来場者同士のコミュニケーションや交流の場を提供することも目的として区内各地で実施されてきました。

10月22日に開催された「おさがりひろば for BABY」には約80組の来場がありました。会場は、同 NPO 法人のスタッフと来場者、来場者同士のやり取りなどでにぎわう活気のあふれる空間になりました。

【三菱 UFJ 銀行荻窪支店 林 支店長】

保護者の笑顔があふれている会場を目の当たりにし、地域の一員としてお役に立てたことに喜びを感じています。今後も、「地域社会のチカラになり、地域と共に発展する金融グループ」を目指し、活動して参ります。

【NPO 法人ハンド・ミー・ダウン 井上綾子代表理事】

活動場所を広げていきたいと考えていたところ、新たな出会いがあったことに感謝しております。今回のイベントを機会に、ママが一步外に出ることを応援し、かけがえのない子育ての時期を前向きに楽しんでもらえたらうれしいです。



令和7(2025)年10月24日
杉並区総務部広報課

【政策経営部公民連携担当課 浅野克彦課長】

民間事業者の方は、地域課題を解決していくための大きな力を持たれている重要なプレイヤーだと思っています。引き続き、「すぎなみプラス」を通じて、民間事業者と地域活動に取り組む団体等をつなげることで、豊かな地域づくりを進めてまいります。

※すぎなみプラス

複雑化・高度化する様々な課題に対し、区民・団体・事業者といった多様な主体が連携・協力していく新たな協働の仕組みを実現するため、地域活動を充実させたい個人・団体と、ノウハウや人材・場所等の提供をとおして協力したいと考える個人・団体をつないでいくポータルサイト。

【報道機関 問い合わせ先】

政策経営部公民連携担当：03-3312-2111 内線 1461

広報課報道係：03-3312-2111 内線 1575